

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
ProTools 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	2
担当教員	吉田光宏・栃木哲也			実務 経験	有	職種	エンジニア				
授業概要											
ProTools認定上位の機能・操作について学びます。											
到達目標											
ProTools201の認定合格を目指す。この資格はProToolsの設計・製造・販売元Avid社認定のワールドワイドな資格である。日本のみならず世界中のプロダクション等にPRできる強みがある。ProToolsの高い専門性を生かし、音楽、映像、放送など幅広い録音現場におけるエンジニアとして活躍できる機械を増やすためにも資格を取得する。											
授業方法											
Avid・ProTools全般の操作と様々な用語と操作方法を理解する。一見、難解な専門用語も多くあるため、経験ある講師によって具体的な操作を用いながら解説される。講義教室での解説にはProToolsの画面を表示しながら、実際に現場で使われた音素材を参考にどのように変化していくか、聞きながら学ぶ事になる。音で聞きながら目でも確認することを心がけて参加する。											
成績評価方法											
授業内の課題、学期末レポート											
履修上の注意											
この授業では、音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対処する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時配布物など											
回数	授業計画										
第1回	Avid201でマスターすべきショートカットの概要										
第2回	ProTolsのショートカットを使いこなそう										
第3回	クロックについての理解、設定とトラブルの対処										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ProTools 3	
第4回	バランスの取り方
第5回	i/o設定について。編集範囲選択とタイムライン選択の理解・スクロールについて
第6回	推奨ガイドラインとクリーンナップ
第7回	タイムラインと編集位置のリンクボタン・3つの保存方法の機能
第8回	セッションデータをインポート、OMFとAAF
第9回	ワークスペースブラウザーのプリセットの管理やサウンドライブラリーの使用
第10回	マーカーとウィンドウ構成
第11回	メモリーロケーションの保存とリコール
第12回	グループとVCA
第13回	編集モードと編集ツールの拡張機能
第14回	フリーズとコミット
第15回	編集モードと編集ツールの拡張機能の使用用途

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ProTools 3	
第16回	ストリップサイレンス、バッチフェード、クリップゲイン
第17回	トラックグループとVCAマスタートラックについて
第18回	フリーズとコミット
第19回	オートメーションのアドバンス機能・オートメーションを高度に使うPart1
第20回	オートメーション
第21回	オートメーションのアドバンス機能・オートメーションを高度に使うPart2
第22回	トラック・プリセット
第23回	クリップゲイン機能、クリップゲインインフォとクリップゲインラインについて
第24回	HEAT
第25回	サイドチェーン キーインプット機能・ストリップサイレンス機能
第26回	Beat Detectiveの使い方
第27回	トラック複製機能・バウンス、コミット、フリーズ機能について

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ProTools 3	
第28回	エラスティック・オーディオの使い方
第29回	トラックプリセット機能について
第30回	MelodyneとスタンダードMIDI